

東京都の農研機構動物衛生研究部門で 豚熱の患畜確認（国内85例目）

【概要】

所在地：東京都小平市

飼養状況：5頭（試験・研究用）

【発生の経緯】

11月18日 上記施設において、11月17日に外部から試験・研究用に導入したイノシシが死亡したため、病性鑑定を実施。豚熱の疑いにより精密検査を実施。

11月19日 精密検査の結果、豚熱の患畜と判明。

県内では、西濃地域や東濃地域を中心に野生イノシシの豚熱陽性事例が増加しています！

10月：12例、11月4例（揖斐郡大野町、多治見市、瑞浪市、恵那市）
引き続き、飼養衛生管理基準の徹底遵守を！

- ① 野生動物の侵入防止対策
- ② 衛生管理区域・豚舎に入場する人・物品の消毒徹底

効果的な消毒を行うために！

- ・ 場面に合わせた適切な薬剤の選択
- ・ 反応時間・・・作用時間は長めに！
- ・ 反応温度・・・温度条件により使い分け！

温度が低いと、効果が下がるものが多い

- ・ 有機物の影響・・・場面に応じて濃度調整！

異常があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。

中濃家畜保健衛生所

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-3092

閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください。

つながらない場合は [0574-25-3484](tel:0574-25-3484) へ。 土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。